

山口新聞(下関)

YAMAGUCHI SHIMBUN,
SHIMONOSEKI

2014.3.5

臨床宗教師を 龍谷大が養成へ

54 病院や避難所でお経

龍谷大(京都市伏見区)は、病院や福祉施設、災害避難所で求められたときにお経を読んだり、お祈りをしたりして心のケアに当たる「臨床宗教師」を養成するプログラムを4月から開設すると発表した。

プログラムは1年間。同様の講座を既に行う東北大学大学院と連携し、東日本大震災の被災者や広島の被爆者、社会福祉施設の入居者を訪問して実習することになっている。

応募条件は、龍谷大大学院実践真宗学研究科修士課程に所属する僧侶や神父、牧師ら。来年以降は外部の宗教師にも対象を広げる予定。

龍谷大の鍋島直樹教授は「相手の苦しみにも全面的に向き合う宗教師を養成したい」と話した。